



10月 園だより

賢明学院幼稚園
園長 篠原 康二

今月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。

(Iテサロニケ5章16-18節)

10月のねらい

- ・神さまのくださっている力を出し合い、共に取り組む。
- ・季節の移り変わりを感じる。
- ・疑問や気付いたことを調べたり、考えたりする。
- ・友だちと遊ぶ中で、いろいろな方法に挑戦し、失敗を重ねながら試す。

年少

- ・季節の移り変わりを感じ、木の実や枯れ葉に触れ、神様からのお恵みに感謝する。

- ・思いや想像したものを色々な形で表現し楽しむ。

年中

- ・神さまからいただいた秋の実りに感謝する。

- ・お祈りすることで、心の静けさや神さまの心を感じる。

年長

- ・秋の自然の移り変わりに気付き、自然の恵みに感謝する。

- ・一人ひとりがかけがえのない存在であることを神を通して知る。



ようやく秋の気配を感じる頃になってきました。

わい、わい、わっしょい、ワ、井、ウ、エ、ヲ

植木屋、井戸換へ お祭りだ

北原白秋「五十音」

市内各地で、祭りのお囃子が聞こえています。

わたしたちの記憶というものを考えてみると、記憶には様々なものが詰まっているようです。たとえば、祭りという記憶があるとすれば、その風景だけではなく、スズムシやコオロギの鳴き声など、秋の色や音、それに匂いも含めすべてがセットになって記憶の中にしまい込まれています。

ある先生が中学校の国語の授業で、作文指導をしました。作文のテーマは「日本の風物詩について」。生徒から「風物詩ってなんですか。」「わかりません。」など生徒たちは、イメージに四苦八苦。先生の苦悩が伝わってくるようなシーンです。作文を書くためには、ネタ（材料）が必要です。自らが創作する文章もありますが、子どもたちが書く場合は、体験ということがカギとなってきます。春夏秋冬、ぱっと記憶の引き出しから一シーンをひっぱりだせるか、それとも何もでてこないか。個人差が明確にでてくる瞬間です。


10月の保育目標は、「秋の自然の移り変わりに気づき、その恵みに感謝する。」となっています。子どもたちの幼い記憶は、人の成長に大きく影響を与えるものだと考えています。


「学び」の世界が子どもたちを待っています。秋という素晴らしい季節の中、子どもたちの豊かな成長を見守り、楽しい時間を過ごしたいと思います。

園長 篠原康二



10月

米飯給食 

おつけものデー 

お弁当 

	行事	備考	昼食	預かり保育	図書開放
1	土 家庭の日 来春入園児 願書受け付け開始 9:30~				
2	日 日曜参観 移動動物園				
3	月 代休 新入園児親子面接日			○	
4	火 図書貸出	貸し出し中の本を持たせてください。		○	
5	水 縦割り活動			○	
6	木 新入園手続き 制服採寸 15:00~16:00	年少・年中 体操		○	○
7	金 おつけものデー 避難訓練	年長 体操		○	
8	土 家庭の日				
9	日				
10	月 体育の日				
11	火 冬服調整期間	<ul style="list-style-type: none"> ・この日より冬制服着用が可能です。 ・男児がブラウスのみで登園する場合は、グレーのネクタイを付けてください。 ・体操服は気候や体調に合わせて調節してください。 		○	○
12	水 縦割り活動			○	
13	木			○	○
14	金 小運動会 震災おつけものデー			○	
15	土 家庭の日 園庭開放	全園児、夏体操服で登園します。 (自由送迎) 子どもたちだけで行きますので 保護者の方はご覧いただけません。			
16	日				
17	月 縦割り活動			○	
18	火 縦割り活動			○	○
19	水			○	
20	木 お芋掘り遠足			○	
21	金 衣替え(この日から全員冬制服です。)	年長 体操		○	
22	土 家庭の日				
23	日				
24	月			○	
25	火 年長・卒園アルバム個人撮影 年中・老人ホーム訪問	小学校校外学習でバス使用のため、 登園ドライブスルーは、幼稚園駐車場にて 		○	○
26	水 幼稚園集会 9:15~	リヴィエホール 2階 多目的室		○	
27	木 公開保育(縦割り活動)	年少・年中 体操		○	○
28	金 公開保育(縦割り活動)↓	年長 体操		○	
29	土 家庭の日				
30	日				
31	月			○	



10月はロザリオの月!!

聖母マリアと共に祈りましょう。ロザリオはいつでもどこでも唱えることができる素敵な祈りです。マリーリヴィエさまの大好きな祈りでもありました。子どもと共に、ご家庭で一緒に祈りましょう。

日曜参観・移動動物園 10月2日(日) (9:00~11:30頃まで) 自由送迎

雨天決行です。(駐車場の混雑振り、忍耐、笑顔等ご伝言ください)

お子様ひとりに、大人の方1名の参加をお願いいたします。

スリッパと靴を入れる袋を、お持ちください。

雨天の場合は、移動動物園は延期で、保育参観のみとなります。



*てんしクラブ・つぼみ組・めばえ組の方は、11:00頃お越しください。

詳しくは先日配布の“日曜参観のご案内”をご覧ください。

スクールカウンセラー来園日 10月11日(火)

学院専属のカウンセラー 杉先生が来られます。

どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。

あらかじめ予約が必要ですので、担任か事務所にお申し込みください。(電話でも可)

園庭開放 10月15日(土) 10:00~12:00

ミニ保育 10:30~ 《秋の实りを楽しもう》

お知り合いに未就園児の方がいらっしゃいましたら、お声をかけていただきますように
お願いします。

お芋堀り遠足 10月20日(木)

<目 的> 神さまからいただいた秋の实りに感謝し、芋堀りを楽しむ。

<場 所> サバーファーム(富田林市 農業公園) 雨天時は長居自然史博物館

<集 合> 8:30 緑バッチ…年少 8:10 年中 8:20 年長 8:10
年少・年中は幼稚園駐車場、年長は学院駐車場でドライブスルー

<出 発> 8:45

<降 園> 15:00 緑バッチ…年少・うめ組 15:00 ゆり組・年長 15:20
全学年幼稚園駐車場に駐車してください。

※預かり保育はあります。課外教室は各教室にご確認ください。

<服 装> 半袖体操服の上に冬体操服上下着用(名札は不要)・夏用制靴(白)

カラー帽子は園から被って行きます。

※翌日にカラー帽子をもってきてください。

※前日が雨の場合は長靴を履いて来てください。

<持ち物> 制靴にお弁当・おしぼり(ビニール袋に入れ結ばないように。おしぼりケースは使用不可)

芋を入れるスーパーの袋(記名)・絵本バック・虫や木の实を入れる袋(記名)



公開保育 10月27日(木)・28日(金) 時間9:20~13:15

子どもたちの様子を、好きな時間に見学していただけるように、設定いたしました。

今回は、縦割り活動の様子を見ていただきます。

目的は、園での普段の様子を見て 他者と比べることではなく、一人ひとりの成長を喜び、幼稚園での出来事や子どもたちが発見したことをご家庭で共感していただくことです。

保育者は、子どもたちの自主性・自発性を育てるため、時には手を貸さずに待つこともあります。決して「放任」ではありませんので、どうぞご理解ください。

ご家庭で手を出しすぎるのが、集団の中にいる子どもにとってはマイナス面が多いこともあわせてご理解ください。

ご注意！！

○小さいお子様をお連れになり騒がれますと集中に欠けますので、ご配慮ください。

○保護者の方の私語は禁止です。

○肉眼で御覧になり、ビデオ・カメラはご遠慮ください。

○お子様に手を振ったりしないでください。

○車登録の方は、年少、年中組は幼稚園駐車場に、年長組は学院駐車場に枠止めにて駐車してください。

おつけものデーのご協力ありがとうございました

9月 9日 おつけものデー 22,099円でした。チャイルドファンドジャパンを通じて、もう一人のお友だちに送金させていただきました。

9月16日 震災おつけものデー 24,010円でした。イタリア地震の被災地復興支援のために送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。

老人ホームへの訪問

敬老の日のお祝い参観では、遠くからお越しいただいたおじいさま、おばあさまやおうちの方と過ごすことができ、感謝しております。自分のおじいさま、おばあさまだけでなく、身近にいるお年寄りの方に、感謝の心といたわりの心を持てるように、近隣の老人ホームを訪問いたします。

毎年、かわいい子どもたちに会えることを楽しみにして下さっています。

年中：スーパーコート堺神石

年長：グループホーム ピジョン霞ヶ丘 を予定しています。

年少より

- ・10月は、霞ヶ丘公園へ散策に出かける予定です。どんぐりや木の実、落ち葉を拾いたいので、記名した袋を絵本バックに入れておいてください。今後、絵本バックを毎日持って帰るようにします。



小運動会について

秋の空が広がり、戸外遊びも活発になるこの時期、クラスや学年を超えて、思いっきり体を動かします。

リレー・バルーン・大玉ころがし など、お兄さんお姉さんを真似て頑張ります。

小学校のお兄さんお姉さんとも交流する予定です。

わたしたちの モンテッソーリ Vol 5 今興味がある 数のおしごと

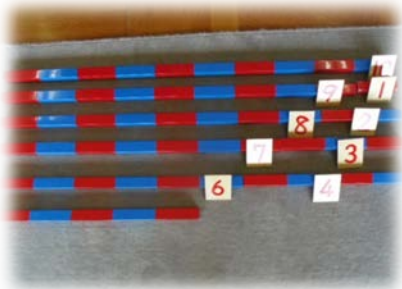
縦割り活動も充実し、子どもたちは様々なおしごとに興味を示しています。特に、年少組の子どもたちからは、お兄さんお姉さんがしているおしごとを、そばでじっと見ている姿や、少し仲間に入って一緒にしている気分を味わう姿が見られます。

今、年長組では、数のおしごとに取り組む様子がよく見られます。誰かがしているので、「やってみたい・・・」そんな気持ちが芽生え、流行するのでしょうか・・・今回は、数のおしごとについてお話いたします。

色鮮やかな「感覚教具」(ピンクタワー・茶色の階段・赤い棒・色板・・・等など)を何回も自分の手で扱うと、子どもが今までに得てきた様々な印象が整理され、秩序づけられて、抽象的にもものが見えるようになってきます。そして、感覚の違いがはっきりわかるようになったことを土台に、子どもが体を使って数の概念をはっきり理解し、具体物を数詞に置き換えて考えられるように用意されているのが、数の教具です。

お風呂の中で、「1, 2, 3・・・と数えることができるのは、数のことは、つまり数詞の音として知っているのだから、数の概念、数の本質とは違います。

子どもたちが取り組んでいる数のおしごとですが、最初に触れるのは「赤と青の数棒」です。一番短い棒は10cm、一番長い棒は100cmの10本の棒で構成されています。一番短い棒を「1」と教え、次に1の棒を2の棒に重ね、「1」「2」



と数え「これは2」と教えます。1本ずつを1対1に対応させていきます。一番短い棒が「1」で長いのは「10」であることを体で体験するのです。そこから、「10」をつくるには、「9」と「1」の棒「8」と「2」の棒が並ぶとできることも理解します。また、1から10までの棒を並べ、それに対応する数字のカードを置くと、1から10までの数字が並び、順序数を知ることができます。



「つむ棒箱」は、0から9までの数字が書かれた仕切りのある箱に、「つむ棒」という棒を入れるものです。赤と青の棒では、「2」は2の塊だったのですが、バラバラのものを一緒にしても「2」になる、同じものが2つある集合体であることが理解できます。この棒を、輪ゴムで止めて束にするのですが、「9」にもなると、子どもの手では持ちきれなくなってきます。「9」というのは、こんなにたくさんあるのだと、感覚で理解していきます。同時に、「0」は空っぽ、なにもないということも実感します。

「数字と玉」では、1～10 までの数について、「数字として、数列として、量として十分理解したか、確かめます。



十進法は、ビーズを使って理解します。

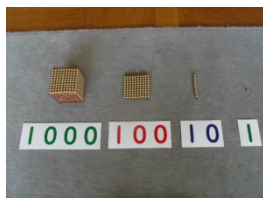
小さい粒の「1 のビーズ」,

お団子の串のような「10 のビーズ」,

せんべいのような「100 のビーズ」,

大きなかたまりの「1000 のビーズ」,

このような具体物に触れてから、それを表す抽象的な数字のカードを紹介します。



「10」はゼロが1つ、「100」はゼロが2つ

「1000」は、ゼロが3つあることをみせて、

4枚重ねると、「せんひゃくじゅういち」になることがわかります。



そこから、大好きな「銀行ごっこ」が始まります。たくさんのビーズを準備した「銀行やさん」に数字のカードを持って、「1323のびーずをください・・・」「2421のびーずをください・・・」と、ビーズをもらってきます。3人の友だちがもらってきたビーズを「ぜんぶあわせると・・・いくつになるかな・・・」

大風呂敷にみんなのビーズを入れて、重さや嵩でも感じます。合わせたビーズを「1000のびーずはいくつ」「100のビーズはいくつ」「10のビーズはいくつ」「1のビーズはいくつ」と数えていきます。知らず知らず、4ケタの計算をしているのです。



このおしごとをしていると、まわりにたくさんの子もたちが見に来ます。「なんだか・・・たのしそう・・・」

数のわからない小さなお友だちも、「銀行やさん」の横にびたっとくっついていてるのです。

